

【整備費】  
車両整備

記入例（整備費 車両整備）

令和4年度共同募金助成申請書

当年度助成 令和3年度  
翌年度助成 令和4年度

書類提出日

令和3年4月28日

社会福祉法人千葉県共同募金会 会長 様

団体名	ボランティア〇〇〇〇		
団体所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△郡□□町〇〇〇 ××-×		
	電話番号	0000-00-0000	FAX 0000-00-0000
代表者 職氏名	理事長 〇〇 〇〇 <span style="float:right">印</span>		
施設名 (施設で申請の場合)	施設種別 名称	施設で申請の場合は記入	
施設所在地	〒		
	電話番号	0000-00-0000	FAX

法人・団体代表者の  
角印または丸印  
任意団体は個人印可

下記事業に助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

様式③-2で算出した  
共同募金助成金額を記入

記

助成申請額 1,620,000円 (千円未満切捨)

助成内容	整備費（車両整備）
助成年度	<input checked="" type="radio"/> 翌年度（令和4年度） <input type="radio"/> 当年度（令和3年度・緊急性の高いものに限る）

(該当を○で囲む)

助成申請額の使途

事業名	メーカー	車種名	助成申請額
送迎用福祉車両の整備	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	1,620,000円

フリガナ 担当者名	△△△△ △△△△ 〇〇 〇〇	連絡先	電話番号 (携帯可)	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
			Eメール	□□□@▽▽.□□
連絡の取れる時間・曜日 月～金 13:00～18:00				
書類送付先 (○で囲む) 法人・ <u>団体</u> ・施設・その他 ( )				

## 団体概要

法人格 (○で囲む)	社会福祉法人 更生保護法人 財団法人 (一般・公益) 社団法人 (一般・公益) NPO法人 <b>任意団体</b> (法人格なし)		
法人認可 (活動開始) 年月日	平成 30 年 4 月 1 日	職員数	5 名
会員数または構成員数	200 名 (福祉施設の申請は不要)		
施設概要 (施設で申請 の場合)	認可年月日	年 月 日	
	施設種別	<b>該当の場合は記入</b>	職員数 名
	定員 (登録)	名 (備考 )	
	利用者数	名 (備考 )	
団体全体の 事業内容	独居高齢者、障害者等の要支援者に病院、買物などの送迎サービスを行う。		
助成金を必要 とする理由	当ボランティアグループは、会費、会員の利用料で運営している。車両は現在 寄贈された1台のみの使用となっているため、助成金により車両を購入したい。		
団体の直近 決算状況  (令和2年度)	【社会福祉法人】 法人 単位 貸借 対照表	基本金	円
		国庫補助金等特別積立金	円
		修繕積立金	円
		その他の積立金	円
		次期繰越活動増減差額	円
		純資産の部合計	円
		現況 報告書	社会福祉充実残額等の総額
		社会福祉充実計画における計画額合計額	円
	【社会福祉法人以外の団体】	経常収入の総額	1,200,000 円
		経常支出の総額	1,200,000 円
	次期繰越金	85,000 円	

直近の赤い羽根共同募金の助成状況 (団体全体) 単位: 円  なし

区分	年度	助成金額	施設名 (施設の場合)	事業内容 (施設のみ)
共同募金 からの助成			<b>直近3回の助成歴をわかる範囲で記入</b>	

共同募金運動に協力可能な事項 (該当するものにをつける)

<input type="checkbox"/> 募金箱設置	<input checked="" type="checkbox"/> 街頭募金参加	<input checked="" type="checkbox"/> 募金協力	<input type="checkbox"/> 赤い羽根自販機設置
<input checked="" type="checkbox"/> 広報 (チラシ配布、ポスター掲示、HP・SNS等でのPR) <input type="checkbox"/> その他 ( )			

共同募金助成事業のPR方法 (助成が決定した場合の助成明示方法)

ホームページに共同募金リンク貼付。会報に掲載。事業所内に看板設置。
-----------------------------------

## 事業計画書（整備費《車両整備》）

車両の使用目的	送迎・作業・通院・その他（ ）	新規・買替
---------	-----------------	-------

## 事業目的・必要性

①必要な理由 (箇条書き) ②使用頻度 ③利用者数 (車いす仕様車は 車いす利用者数も 記入)	(現状と整備が必要な理由。利用者数、使用頻度等。箇条書きで記入。) 単身高齢者、障害者などの方を対象に週5日、買物、病院等の送迎を行っている。利用者50名。うち車いす15名。車いす対応の軽自動車、経年劣化により修理を繰り返している。修理中は代車の手配ができないこともあり、新規に整備し、安全な送迎と利用者数の増加、エリア拡大につなげたい。			
買替の場合	初年度登録平成20年	走行距離 123,456Km	故障の有無	有・無

## 申請団体または施設で使用する車両

申請と同様の目的または 同タイプの車両台数	1台	団体内で借用している車両を含む
上記以外の車両台数	2台	団体内で借用している車両を含む

## 法人全体の車両台数（申請施設を含む）

車両の種類	台数	うち 共同募金 助成車両	うち共同募金 以外の寄贈、 助成車両	前年度・今年度助成、 寄贈（予定）車両
車いす対応（軽）	1			
車いす対応（普通車）	1		1	
作業用（トラック・ワゴン等）				
軽自動車				
普通車	1			

## オプションについて

対象例：看板（赤い羽根マーク・施設名）、車いすマークステッカー、車いす・ストレッチャー固定装置・ベルト、車いすステッカー等

対象外：カーナビゲーションシステム、テレビ等オーディオ系、ETC、ドライブレコーダー等

## 整備計画の内容

車種名	〇〇〇〇	総額	1,800,000円
車両本体価格	1,500,000円	対象オプション	300,000円
乗車定員	4人（車いす仕様車の場合）	うち車いす 1人	ストレッチャー 1人

共同募金助成額 = (総額) 1,800,000円 × (助成率) 90% = 1,620,000円

資金計収入内訳	金額（円）	備考
共同募金助成金	1,620,000	上限助成率 <input type="checkbox"/> 50% <input type="checkbox"/> 75% <input checked="" type="checkbox"/> 90% (千円未満切捨)
団体負担金	180,000	
その他（ ）		
合計	1,800,000	

## 【注意事項】

- ①助成決定以前に実施した事業、購入・着工した事業は助成対象となりません。
- ②助成金は精算払い（後払い）、事業完了後の送金です。
- ③複数の施設を運営する法人の申請は1施設に限ります。
- ④当年度助成と翌年度助成の重複、事業費と整備費の重複はできません。
- ⑤他の補助金、助成金を受ける事業は助成対象外です。
- ⑥中古車は対象外です。見積は同一車種の同一条件で徴収してください。同一ディーラーの複数営業所での見積可。
- ⑦見積には共同募金助成明示、団体名、施設名等のプリント代（看板）を含めてください。
- ⑧助成対象は車両本体価格、一部オプション（ストレッチャー、車いす固定装置等の介護、介助に必要なもの）です。ETC、オーディオ（カーナビ含む）、諸費用（税金、保険、リサイクル預託金、メンテナンスパック等）は助成対象外です。

## 【整備費助成（車両）】

見積時に看板代を入れてください。  
マークはデータでお送りできます。  
車体に以下の明示が必要です。



### ①助成マーク

両サイド：円の直径が最低30cm以上。  
後方部：円の直径が最低8cm以上。

### ②団体名または施設名の併記が必要です。

施設利用者に配慮する必要がある場合は、法人名可。

施設名：1文字が最低10cm以上

軽自動車等は車体のバランスに合わせてください。

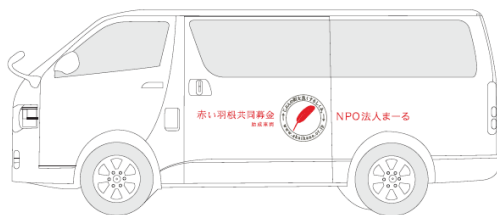
(例)

①社会福祉法人 ○○○会

△△△の家

②NPO法人○○○○○

③放課後等デイサービス□□□



## 【助成事業明示・広報】

共同募金助成事業は寄付者の方からの大切な募金で実施します。寄付者や住民の皆さまに赤い羽根共同募金の助成車両であることがわかるよう、共同募金助成明示にご協力ください。

また、事業実施後、整備した車両を使用しているところがわかる写真、寄付者へのお礼のメッセージをご提出ください。

提出いただいた写真は当会広報、共同募金データベース「はねっと」に使用します。

その他ホームページやSNS、広報誌等、また、事業実施時に共同募金助成事業である旨をお知らせください。

赤い羽根マーク、ロゴ、イラスト等データを用意しています。

詳しくはお問合せください。

